

鳥取県立 とっとり花回廊

とっとり花回廊は鳥取県西伯郡南部町鶴田にある鳥取県立の日本最大級のフラワーパーク。全長1kmの屋根付き回廊がある。オランダの植物園、キューケンホフ園とは姉妹関係にある。

# 会報

米子市危険物保安協会

発行所

米子市危険物保安協会  
米子市両三柳5452番地  
鳥取県西部広域行政管理組合消防局内  
電話 35-1955

印刷所/南岡本美術印刷



ご挨拶

米子市危険物保安協会

会長 宇野 松人

早春の候、会員の皆様には益々ご健勝のこととお喜び申し上げます。

皆様には、口ごころから協会運営に對しまして格別のご高配を賜り、厚くお礼申し上げます。

さて、全国の危険物施設における火災・漏えい事故は、依然として高い水準で発生している状況が続いております。

特筆する事故としては、11月の山口県下関市の化学工場爆発事故、また本年1月には神奈川県横浜市の化学工場爆発事故で多くの負傷者及び近隣家屋が被災する火災が発生し、改めて危険物施設に対する防災意識の重要性を痛感させられました。

幸いにも、鳥取県西部におきましては会員皆様のご尽力により、昨年は大きな危険物災害は発生していません。これも事故防止に対する会員皆様方のご尽力の賜物と感謝いたしております。

さて、昨年の全国的な災害の傾向を見ますと、3月に群馬県渋川市の老人福祉施設火災、4月には新潟県糸魚川市の高齢者施設において多くの死傷者が発生し、また、山口県防府市の特別老人ホームをはじめ多くの人命や建物が土石流による被害を受け、兵庫県作用町においては、局地的な豪雨により尊い多くの人命や財産が失われる自然災害と火災事故の大きな災害に見舞われました。

このように、相次いで発生する自然災害や地域社会の変化による災害の複雑多様化により「安心・安全」の社会が脅かされています。

当協会も関係機関と協力し、会員皆様と緊密な連携を保ちながら、近年急速に進んでいる社会環境、生活環境等の変化に對した協会運営を心がけてまいりたいと思っております。今後とも皆様方の「層」のご理解とご協力をいただきますようお願い申し上げます。挨拶とさせていただきます。

### 平成21年度 事業報告

- 5月 正副会長会議  
危険物取扱者試験準備講習会(乙4)  
危険物取扱者試験準備講習会(丙)
- 6月 第53回定期総会、役員会  
全国危険物安全大会及び表彰式  
新規採用職員防災研修会(89名参加)
- 7月 鳥取県危険物保安協会連合会理事会  
及び表彰式  
KHK保安講習会
- 8月 危険物取扱者保安講習会  
会報(第69号)作成配布
- 10月 危険物取扱者試験準備講習会(乙4)  
危険物取扱者試験準備講習会(丙)
- 12月 先進地視察研修  
コスモ石油(株)四日市製油所(13名参加)
- 1月 危険物取扱者試験準備講習会(乙4)  
新年役員会

その他 火災予防関係例規集作成

例規集・標識・掲示板等の斡旋  
住宅防火対策シンポジウムに協賛

#### 新会員の紹介

- 湯快リゾート(株) かいけ彩朝楽
- サントリー天然水(株)  
奥大山ブナの森工場
- 真木自動車米子東給油所(20年度)

### 先進地視察研修

米子市危険物保安協会と米子自衛防火協会合同の視察研修が平成21年12月3日から4日の1泊2日で実施され、各会から総勢13人の参加がありました。

出発日は朝から雨模様となりましたが、皆さん元気に目的地に向けて出発しました。途中、高速道路で事故による渋滞に巻き込まれ、予定より1時間程度遅れましたが無事に到着しました。

今回の視察研修は三重県四日市市にあります「コスモ石油株式会社四日市製油所」です。

まず、会議室でプロジェクトを使用し、施設の概要の説明を受けた後、バスに乗車し施設を案内して頂きました。

この施設は、1943年操業開始で敷地面積約1,175,000㎡内に339基、239万KLの貯蔵能力を有し、従業員367名でコスモ石油の中京地区の生産拠点として製油業務を行っています。また、最終残渣油を利用した発電事業を開始し2003年から売電事業へ進出するとともに、自家発電率93%という高自家発電比率の製油所でもあります。近年の日本の重要課題でもある環境対策にも力をいれ、1998年からクリーンな燃料の製

油を目指し機械、機器の導入も随時図っておられました。

また、一般家と隣接した立地であり、発生が懸念される大規模地震に備えた防災体制の確立に当製油所だけに限らず、中京地区広域での共同防災組織を立ち上げ、万一の災害に対応できる組織作りを目指しておられました。

今回の研修で、私たちの生活には必要不可欠なものである「油」が事業所の方々の努力で安全・安心に提供して頂いている事にとっても感謝したいと思えました。

最後に、今回の研修に協力していただいた四日市製油所の方々にお礼申し上げます。ありがとうございました。



### 試験結果報告

平成21年度、当協会が実施した危険物取扱者試験準備講習会を受講された皆様の合格率は次のとおりです。

#### 第1回

◎講習受講者  
乙4 70.9% 丙 100%

◎鳥取県平均  
乙4 31.6% 丙 71.6%

◎全国平均(6月実施の都道府県平均)  
乙4 34.6% 丙 52.3%

#### 第2回

◎講習受講者  
乙4 35.1% 丙 80.0%  
(内、乙4 一般53.8%  
高校生17.8%)

◎鳥取県平均  
乙4 27.3% 丙 63.3%

◎全国平均(10月実施の都道府県平均)  
乙4 30.7% 丙 49.6%

#### 第3回

◎講習受講者  
乙4 56.0%

◎鳥取県平均  
乙4 36.3%

◎全国平均(1月実施の都道府県平均)  
Voice(消防試験研究センターだより)  
3月号に掲載予定です。

# 西部消防局管内の 火災発生状況

平成21年中の火災件数は100件で、前年に比べ3件少なく、4年連続の減少となっています。また、損害額についても、前年に比べ大幅に減少しています。これは、前年に比べ建物火災、車両火災が減少したことによるものです。

死者は2人で前年に比べ5人減少していますが、負傷者は15人で前年に比べ6人増加しています。このうち65歳以上の高齢者は9人で全体の半数以上を占めています。また、消火中に受傷したものが8人でした。

火災原因については、相変わらず「放火(疑いを含む)」が21件と最も多く、以下は表の順となっています。

## 火災の状況

	平成21年	平成20年
火災件数(件)	100	103
建物火災	54	61
林野火災	4	3
車両火災	8	14
その他火災	34	25
損害額(千円)	190,100	587,798
死者(人)	2	7
負傷者(人)	15	9

## 火災原因

第1位	放火・放火疑い	21件
第2位	たき火	10件
”	火入れ	10件
第4位	こんろ	7件
第5位	ストーブ	6件

## 退任のご挨拶

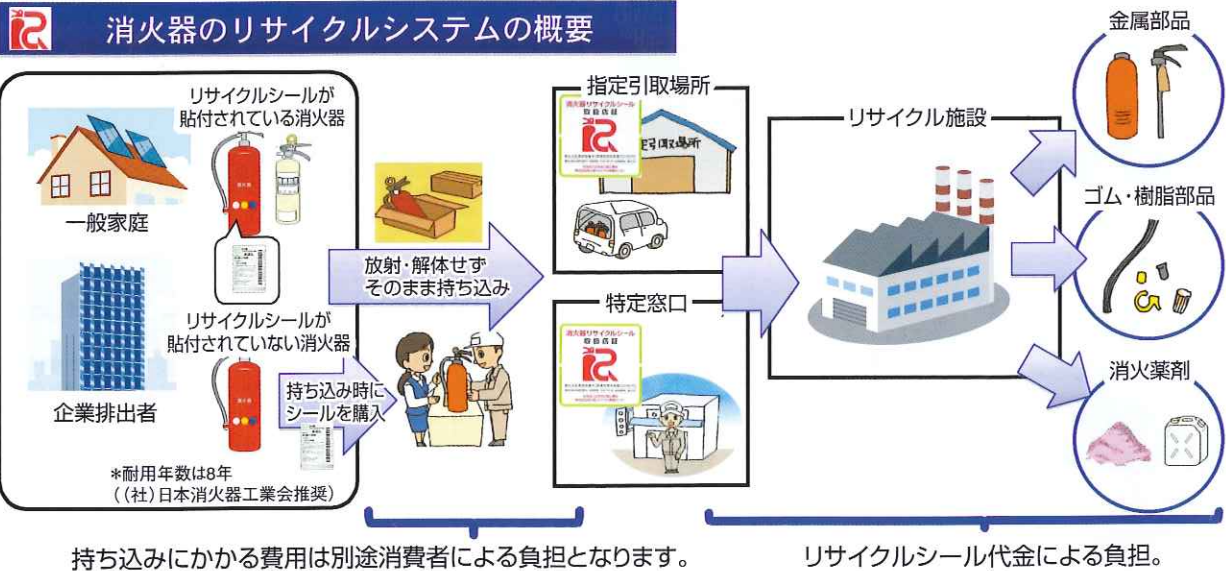


消防局長  
浦木 昇

米子市危険物保安協会の会員の皆様には、日頃より西部消防局の危険物行政等につきまして、大変お世話になっております。心より感謝申し上げます。さて、私事ではございますが、この3月31日をもって西部消防局長の職を辞することになりました。平成20年に就

任以来2年間危険物に起因する大きな災害・事故が発生しなかったことは、これひとつに会員の皆様のご努力の賜であると感謝いたしております。米子市危険物保安協会には大変お世話になりました。会員の皆様には大変お世話になりました。紙面をお借りいたしまして厚くお礼申し上げます。今後の貴協会の益々のご発展を祈念いたしまして、退任の挨拶いたします。

## 廃消火器のリサイクルシステム 2010年1月1日より全国一斉スタート



### 注意点

- ・リサイクルシールが貼付された消火器が回収対象です。
- ・リサイクルシールが貼付されていないものは、「リサイクルシール取扱店」で購入し、貼付してください。
- ・廃消火器は、指定引取場所等へ放射・解体せず持ち込んでください。(底部が腐食しているものは、破裂の危険もあります。)
- ・指定引取場所等は、「リサイクルシール取扱店証」の表示がされているので確認してください。
- ・全国の指定引き取り場所等は、(社)日本消火器工業会 (<http://www.jfema.or.jp>) のリストを参照ください。



### リサイクルシステムで回収される消火器



### < 備考 >



エアゾール式簡易式消火器は、廃棄物処理法上の広域認定の対象品目に該当しないため、本リサイクルシステムにおいてお取扱いできません。一般のスプレー缶と同様な廃棄をお願いいたします。

平成22年度  
**試験・講習会情報**

**危険物取扱者試験及び準備講習会**

区分	試験・講習日	受付期間
第1回	試験 甲種、乙種、丙種	平成22年6月20日(日) (書面申請)4月19日~5月6日 (電子申請)4月16日~5月3日
	準備講習会 乙種第4種	平成22年5月18日(火) ~5月20日(木) 平成22年4月16日~5月6日
第2回	試験 甲種、乙種、丙種	平成22年10月31日(日) (書面申請)9月6日~9月22日 (電子申請)9月3日~9月19日
	準備講習会	9月下旬~10月上旬予定
第3回	試験 乙種	平成23年1月30日(日) (書面申請)11月25日~12月9日 (電子申請)11月22日~12月6日
	準備講習会	12月下旬予定

**消防設備士試験**

区分	試験日	受付期間
試験 甲種、乙種	平成22年8月1日(日)	(書面申請)6月7日~6月23日 (電子申請)6月4日~6月20日

**甲種防火管理講習会**

区分	講習日	受付期間
第1回 新規講習	平成22年5月26日(水) ~5月27日(木)	平成22年5月7日~5月20日
第2回 新規講習	平成22年9月15日(水) ~9月16日(木)	平成22年8月23日~9月10日
第3回 新規講習	平成22年11月24日(水) ~11月25日(木)	平成22年11月2日~11月18日
第4回 新規講習	平成23年3月16日(水) ~3月17日(木)	平成23年2月22日~3月10日
再講習	平成22年7月14日(水)	

**危険物取扱者試験 電子申請**  
消防設備士試験の電子申請

(平成22年4月1日開始)

●電子申請とは●

願書を取り寄せなくても、自宅や職場のパソコンから24時間いつでも申請できます。  
(但し、受付最終日は午後5時で締切ります)

●電子申請の流れ●



●電子申請ができないもの●

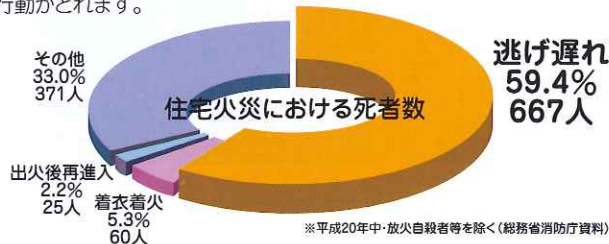
・同一試験日の複数受験(乙種試験) ・証明書の提出が必要な方(甲種試験)

●注意事項●

・試験当日受験票を忘れた方、受験票に写真を貼っていない方は試験を受けることができません。  
・電子申請と書面申請(願書を郵送する方式)を同時に行うことはできません。  
尚、双方の受付期間は異なります。  
・携帯電話やフリーメールアドレスでは申請できません。  
※詳しくは、消防試験研究センターのホームページでご確認ください。

**火災は早期発見が大切**

住宅火災で死に至った原因の第一位は「逃げ遅れ」です。  
住宅用火災警報器の設置をすることで、いち早く火災の発生に気づき、行動がとれます。



**住宅用火災警報器は取付カンタン**

住宅用火災警報器は消防用設備取扱店やガス取扱店、ホームセンター、電気量販店などで取り扱っており、簡単に取り付けられます。  
購入時には、省令等の規格に適合し基準に合格した日本消防検定協会の「NSマーク」を確認してください。



**高齢者を守る**

離れて暮らすおじいちゃんおばあちゃんにも教えてあげよう!住宅火災による死者数のうち、約63%が65歳以上の高齢者です。  
高齢者だけのお宅は特に注意をしましょう。

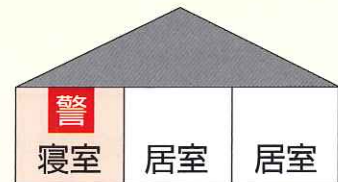


※平成20年中・放火自殺者等を除く(総務省消防庁資料)

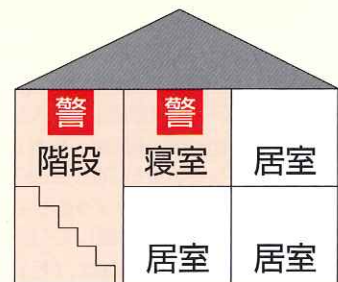
**住宅用火災警報器の早期設置を!!**

住宅用火災警報器の普及活動を始めてから4年が経過しましたが、西部消防管内では未だ28%と設置率が低迷しています。  
既存住宅の設置期限は平成23年5月31日までとまだ若干の猶予はありますが、大切な命・財産を守るために1日も早い設置をお願いします。

平屋住宅設置例



2階建て住宅設置例



警 : 住宅用火災警報器